

別記様式 1

会 議 録

会 議 の 名 称	第 7 回スポーツ振興審議会
開催日時	16 年 2 月 16 日(月)19 時分から 21 時まで
開催場所	スポーツセンター会議室
出席者	渡邊会長、松島職務代理者、柴山委員、伊藤委員、内田委員、鶴田委員、指田委員、蒲谷委員、田口委員、(事務局) 富所課長、井上係長、新井主査、
議 題	(1) (仮称)西東京市体育館の管理・運営について (2) 平成 15 年度西東京市スポーツ振興事業補助額の交付について
会議資料	配布資料 資料 27 平成 15 年度西東京市スポーツ振興事業補助金の審査結果 前回会議録 みんなの生涯学習 NO 69 東京都発行 平成 15 年度社会教育委員会研修会の開催案内 社会教育課
会議内容	会議内容の要点記録

会長	第7回スポーツ振興審議会を開催する。
事務局	本日、能智委員より欠席の連絡があったので報告する。
会長	配布資料についての補足説明があれば事務局より願います。
事務局	特になし。
会長	それでは、本日の議題に入りたい。
事務局	本日、予め決めておいた議題の前に事務局より提案されたスポーツ振興事業補助金の審査について先に審議し、その後に(仮称)西東京市体育館の管理運営について審議することにする。
委員	それでは、平成15年度西東京市スポーツ振興事業補助額の交付についてを議題とする。事務局より説明願いたい。
事務局	別紙西東京市スポーツ振興事業交付要綱(資料27)に基づき本年度2件の申請があり交通費、宿泊費として234,000円の補助金交付としたい旨説明する。
会長	過去に予選がなく直接全国大会へ参加していた。以前は、厳しい予選を経て大会へ参加されていた。この申請は、どう言う大会かよくわからない。以前レクリエーション大会に東京都の推薦で全国大会に行かれたものがあった。
会長	この大会は、東京都の予選を経て出る全国大会である。都からは、助成は受けていない。
会長	他に意見があれば受けたい。
事務局	これは、申請はいつか。事後報告か。
事務局	この要綱は、2ヶ月前に申請をする制度であるので1月を待たないと事務処理ができないシステムになっている。
委員	この制度として、当初8,000千万円強の基金の益金を運用していたが、現在は預金利子が期待できないため、一般財源を充当している実情である。予算的には、234千円。申請については、各団体に説明し一時保留扱いをし、スポーツ振興審議会の意見を待って後日交付の方式をとっている。本来ならば申請に基づき、大会に向かって補助金申請と思うが、年度始めの団体申請がありそこで審査、交付すると後から申請する他の団体には、予算の関係上支払ができなくなることがあるのでこの方式をとらせて頂いている実情である。よろしく理解をお願いしたい。
事務局	いつ団体が申請されてくるか解らないので、ギリギリまで待って交付するのは、妥当であると思う。審査は、きちんとしなければならない。
会長	今後の問題として、レクリエーション大会については推薦程度で出場ができる。大会の位置付けと益金だけで使っていくとここ数年1万円程度である。原則として基金条例では、基金を取り崩さないようになっている。今後の問題としては、その辺のこともどうなっていくべきか機会を見て意見を聞ければと思っている。改めて提案したい。
会長	今後の問題として考え方の意見を出していきたい。
会長	質疑打ち切りとする。特に意義がなければ、承認があったものとする。事務局提案の別紙資料「平成15年度西東京市スポーツ振興事業補助額」のとおり承認する。
会長	次ぎに(仮称)西東京市体育館の管理・運営について議題とする。
	1月の定例会で集中審議をした。ご承知のとおり短時間であったので審議会として方向付けをできなかった。本日は、引き続いて議題として、個々の問題点・課題或いは新たな課題を含め承認・同意・方向付け・新たな問題提起を求めたいと思う。議事進行上本日、提言のための専門部会を設置したいと

会長	思う。賛成できれば、5名程度で立上げ、近隣の体育館の現場調査、成文化、審議会を経て4月中に教育委員会へ提言していきたい。 現在、示した提言案について、大きく分けて2つの課題に絞られてくる。1つは、社交ダンスの体育館における床の保護、ヒールカバーの問題。2つ目は、武道場の利用種目によって違う。体育協会より提案された要望書の問題について審議したい。 最初に社交ダンスの床の問題について審議したい。 本日、審議会としての方向付けを審議したい。前回、ヒールカバーを使えば、傷まないと言われた。他の体育館でヒールカバーで開放されているという意見と競技大会・選手権等で使用した場合は床に傷がついた。 この辺のところをまとめたい。
委員	ダンスについては、ヒールカバーで使わせて頂いたという意見。保護カバーを使うことで事故が起きたという意見。補足すれば設置するためテープの接着するテープが上手く行かずつまずき事故が起きている。
委員	色々な種目に耐えられるような体育館を作って頂ければと思う。大会に使えられるアリーナーにして頂ければ良い。
事務局	ダンスには2つある。競技ダンスと社交ダンスがある。競技ダンスの動きは激しい。その辺で材質が問題である。 現在、体育協会・社交ダンス連盟の要望を踏まえて材質を検討しているところである。材質・塗装回数が問題になっている。
会長	今後、資料説明をしながら意見を頂ければと思っている。 今まで説明を受けたのは、3階の多目的ホールについては、ヒールカバーを着ければ認める。アリーナーについては、床保護の観点から認めない。そう言うことで止まっていた。
事務局	要望書については、施設の中身について、事実と相違しているので現状について解っている範囲で説明する。
会長	先ほどの説明と要望書に記載されている各市の状況と相違があるみたいである。審議会としても2箇所程度視察をしたい。 それからネーミングの問題、指定管理者制度の問題、財団の統合、開館時間、使用区分、休館日の問題、市民優先の問題、受益者負担、有料化の問題と使用料の問題、公共施設予約システムの問題これだけ提言のための問題・課題がある。専門委員会の設置の問題がある。 ダンスの問題については、一定の意見が出たので、専門委員会で視察をして意見をまとめ定例会へ提案する方向で行きたい。 専門委員の推薦については、渡邊会長、松島職務代理、内田委員、鶴田委員、田口委員の5名に決定する。 3月視察及び専門部会を行う。日程については、後日通知する。3月定例会は、休会とする。
会長	本日は、これで閉会とする。引き続き次回に継続する。